



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月12日

上場会社名 日本証券金融株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8511 URL http://www.jsf.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小林 英三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 前田 和宏 TEL 03-3666-3184
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	8,682	△24.3	867	△68.6	1,045	△62.6	740	△67.2
24年3月期第2四半期	11,476	△3.6	2,759	1.3	2,795	△2.5	2,256	△15.0

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 722百万円 (△67.5%) 24年3月期第2四半期 2,224百万円 (△29.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	7.96	—
24年3月期第2四半期	24.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,276,392	115,706	3.0
24年3月期	4,931,285	115,546	2.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 115,706百万円 24年3月期 115,546百万円

(注) 自己資本比率=自己資本/負債(※)・純資産合計×100(※預り担保有価証券、借入有価証券等を除く)

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
25年3月期	—	7.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

当社グループの主たる業務である証券金融業の業績は、株式市況・金利等の動向により大きく影響を受けるため業績予想の開示は行っておりませんが、当社グループの業態に適した開示を行うことを目的に試算値等を掲載することとしております。

なお、業績につきましては、四半期毎に合理的な見積もりが可能となった時点で速やかに開示しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）4 ページ「(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期2Q	93,700,000株	24年3月期	93,700,000株
25年3月期2Q	663,382株	24年3月期	953,256株
25年3月期2Q	93,036,940株	24年3月期2Q	92,557,728株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

「3. 平成25年3月期の連結業績予想」に掲げた理由から、業績予想の記載はしていません。

<試算値等>

(注) 連結業績試算値等の当四半期における修正の有無：有

[連結業績の試算値]

(通期)

	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表試算値 (A)	1,400	1,700	1,200	12.90
今回発表試算値 (B)	1,500	1,700	1,200	12.90
増減額 (B-A)	100	—	—	—
増減率 (%)	7.1	—	—	—

[個別業績の試算値]

(通期)

	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表試算値 (A)	700	900	600	6.45
今回発表試算値 (B)	800	1,000	700	7.52
増減額 (B-A)	100	100	100	—
増減率 (%)	14.3	11.1	16.7	—

[試算値の前提とした貸借取引業務に係る残高]

貸借取引平均残高：貸付金 2,000億円、貸付有価証券 1,800億円

貸借取引金利等：融資金利 年0.77%、貸株等代り金金利 年0%、貸株料 年0.4%

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	10
4. （参考）個別財務諸表	11
(1) 四半期貸借対照表	11
(2) 四半期損益計算書	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）における株式市場についてみますと、期初10,109円で始まった日経平均株価は、欧州債務問題への懸念や円高の進行などから下落基調を辿り、6月4日には当期間の最安値となる8,295円をつけました。その後は欧州における債務問題の打開に向けた動きや各国の金融緩和を背景に9,000円台を回復する場面が見られましたが、世界景気の減速懸念が台頭したことにより、9月末は8,870円で取引を終えました。

この間、期初に1兆400億円台であった東京市場の制度信用取引買い残高は、個人投資家の押し目買いが入ったことから増加基調で推移し、5月下旬に当期間ピークの1兆1,300億円台となり、その後も概ね1兆900億円台から1兆1,000億円台で推移しましたが、8月以降は期日接近に伴う売りから減少し、9月末は9,000億円を割り込みました。一方、期初に3,700億円台の水準にあった同売り残高は、株価下落局面において利益を確定する動きが活発となったことから、5月中旬に当期間ボトムである2,400億円台まで減少しましたが、その後は株価上昇局面において新規売りが見られ、9月末は3,100億円台となりました。

このような環境下にあつて、当第2四半期連結累計期間の貸付金総残高（期中平均）は3,799億円と前年同期比978億円減少しました。

当第2四半期連結累計期間の連結営業収益は、子会社である日証金信託銀行において前年度に計上したCDO（債務担保証券）に係る売却益が剥落したことから、8,682百万円（前年同期比24.3%減）となりました。同営業費用は資金調達に伴う支払利息が減少したことから4,190百万円（同18.3%減）となり、一般管理費は3,624百万円（同1.0%増）となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結営業利益は867百万円（同68.6%減）、同経常利益は1,045百万円（同62.6%減）、同四半期純利益は740百万円（同67.2%減）となりました。

次に各セグメントの営業概況をご報告いたします。

○証券金融業

貸借取引業務においては、貸借取引貸付金が期中平均で2,057億円と前年同期比417億円減少したことから、貸付金利息は減収となりました。また、貸借取引貸付有価証券が期中平均で同325億円減の1,590億円となり、貸株料および借入有価証券代り金利息が減収となりました。この結果、当業務の営業収益は3,157百万円（前年同期比8.5%減）となりました。

公社債貸付・一般貸付業務においては、金融商品取引業者に対する一般貸付の残高の増加を主因に、期中平均残高では583億円（うち一般信用ファイナンス分182億円）と前年同期を上回ったものの、貸付金利が低下したため、当業務の営業収益は386百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

有価証券貸付業務においては、債券営業部門においてSC取引（貸借対象債券を特定する取引）の成約が増加し、一般貸株部門においても外資系証券会社を中心に幅広い銘柄で借株需要が高まった結果、当業務の営業収益は991百万円（同18.6%増）となりました。

その他の収益は、保有国債の利息収入が減少したことから、2,675百万円（同21.0%減）となりました。

○信託銀行業

信託銀行業務においては、前年度に計上したCDOの売却益が剥落したことから、当業務の営業収益は1,063百万円（前年同期比64.4%減）となりました。

○不動産賃貸業

不動産賃貸業務の営業収益は407百万円（前年同期比0.9%減）とほぼ前年同期並みの水準となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末（平成24年9月30日）の総資産は、有価証券、投資有価証券および借入有価証券代り金等が減少し、4兆2,763億円と前連結会計年度末に比べ6,548億円減少しました。

[参考]

当社グループ業務別営業収益の状況

	前年同期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月30日)		当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)		前連結会計年度 (通期) (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
証券金融業	8,079	70.4	7,211	83.1	15,186	75.1
貸借取引業務	3,449	30.1	3,157	36.4	6,756	33.4
貸借取引貸付金利息	1,006	8.8	838	9.7	1,783	8.8
借入有価証券代り金利息	309	2.7	257	3.0	639	3.2
有価証券貸付料	1,942	16.9	1,907	22.0	3,957	19.6
公社債貸付・一般貸付業務	407	3.5	386	4.5	827	4.1
有価証券貸付業務	836	7.3	991	11.4	1,701	8.4
株券	109	1.0	119	1.4	219	1.1
債券	726	6.3	871	10.0	1,482	7.3
その他	3,385	29.5	2,675	30.8	5,901	29.2
信託銀行業	2,985	26.0	1,063	12.2	4,224	20.9
貸付金利息	406	3.5	311	3.6	741	3.7
信託報酬	152	1.3	157	1.8	300	1.5
その他	2,426	21.2	593	6.8	3,182	15.7
不動産賃貸業	411	3.6	407	4.7	818	4.0
合計	11,476	100.0	8,682	100.0	20,229	100.0

当社グループ貸付金の状況 (平均残高)

	前年同期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月30日)		当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)		前連結会計年度 (通期) (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)	
	金額(億円)	構成比(%)	金額(億円)	構成比(%)	金額(億円)	構成比(%)
貸借取引貸付金	2,474	51.8	2,057	54.1	2,180	51.6
公社債貸付金・一般貸付金 (うち一般信用ファイナンス)	459 (193)	9.6 (4.1)	583 (182)	15.4 (4.8)	508 (203)	12.0 (4.8)
信託銀行貸付金	1,718	36.0	1,030	27.1	1,413	33.4
その他	125	2.6	128	3.4	125	3.0
合計	4,777	100.0	3,799	100.0	4,227	100.0
(参考) 貸借取引貸付有価証券	1,916	—	1,590	—	1,846	—

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主たる業務である証券金融業の業績は、株式市況・金利等の動向により大きく影響を受けるため業績予想の開示を行っておりませんが、当社グループの業態に適した開示を行うことを目的に試算値等を掲載することとしております。

連結子会社である日証金信託銀行株式会社および日本ビルディング株式会社についてはともに堅調な利益を予想しております。

持分法適用関連会社である株式会社J B I Sホールディングスおよびジェイエスフィット株式会社につきましては、当第2四半期累計期間において四半期純損失を計上しましたが、通期では黒字転換を予想しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,107	67,762
有価証券	1,934,129	1,511,818
短期貸付金	453,784	398,482
貸付有価証券	260,080	316,240
保管有価証券	31,379	2,877
寄託有価証券	134,968	93,020
繰延税金資産	401	378
借入有価証券代り金	1,127,046	967,917
その他	4,191	2,778
貸倒引当金	△802	△741
流動資産合計	3,965,288	3,360,534
固定資産		
有形固定資産	6,390	6,523
無形固定資産	1,032	916
投資その他の資産		
投資有価証券	957,911	907,894
その他	1,683	1,521
貸倒引当金	△1,020	△997
投資その他の資産合計	958,573	908,417
固定資産合計	965,996	915,857
資産合計	4,931,285	4,276,392
負債の部		
流動負債		
コールマネー	1,388,600	1,418,200
短期借入金	1,829,210	1,379,810
1年内返済予定の長期借入金	4,000	4,000
コマーシャル・ペーパー	33,500	49,000
未払法人税等	398	245
賞与引当金	408	411
役員賞与引当金	43	—
貸付有価証券代り金	1,100,016	859,394
預り担保有価証券	241,035	172,283
借入有価証券	184,389	218,577
貸付有価証券見返	1,003	21,277
その他	20,255	25,619
流動負債合計	4,802,861	4,148,818

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
固定負債		
長期借入金	7,500	6,500
繰延税金負債	2,240	2,293
再評価に係る繰延税金負債	86	86
退職給付引当金	2,301	2,269
役員退職慰労引当金	89	67
資産除去債務	45	45
その他	614	604
固定負債合計	12,877	11,866
負債合計	4,815,738	4,160,685
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	5,181	5,181
利益剰余金	96,312	96,401
自己株式	△604	△515
株主資本合計	110,889	111,068
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,501	4,482
土地再評価差額金	155	155
その他の包括利益累計額合計	4,657	4,638
純資産合計	115,546	115,706
負債純資産合計	4,931,285	4,276,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業収益		
貸付金利息	1,757	1,485
借入有価証券代り金利息	891	888
有価証券貸付料	2,283	2,335
その他	6,543	3,973
営業収益合計	11,476	8,682
営業費用		
支払利息	2,792	2,080
有価証券借入料	1,706	1,796
その他	629	313
営業費用合計	5,128	4,190
営業総利益	6,348	4,492
一般管理費	3,588	3,624
営業利益	2,759	867
営業外収益		
受取配当金	85	79
投資事業組合運用益	—	73
その他	42	55
営業外収益合計	128	208
営業外費用		
持分法による投資損失	88	30
投資事業組合運用損	4	—
その他	0	0
営業外費用合計	92	30
経常利益	2,795	1,045
特別利益		
投資有価証券売却益	1	136
特別利益合計	1	136
特別損失		
固定資産除却損	1	0
投資有価証券売却損	—	118
投資有価証券評価損	24	7
特別損失合計	25	126
税金等調整前四半期純利益	2,770	1,055
法人税、住民税及び事業税	368	239
法人税等調整額	145	75
法人税等合計	514	314
少数株主損益調整前四半期純利益	2,256	740
少数株主利益	—	—
四半期純利益	2,256	740

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,256	740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	133	27
持分法適用会社に対する持分相当額	△164	△45
その他の包括利益合計	△31	△18
四半期包括利益	2,224	722
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,224	722
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	証券金融業	信託銀行業	不動産賃貸業	合計
営業収益				
外部顧客への営業収益	8,079	2,985	411	11,476
セグメント間の内部営業収益又は振替高	57	2	169	229
計	8,136	2,987	581	11,705
セグメント利益	1,160	1,645	185	2,990

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,990
セグメント間取引消去	△107
持分法投資損失	△88
その他の調整額	—
四半期連結損益計算書の経常利益	2,795

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	証券金融業	信託銀行業	不動産賃貸業	合計
営業収益				
外部顧客への営業収益	7,211	1,063	407	8,682
セグメント間の内部営業収益又は振替高	30	0	174	205
計	7,242	1,063	582	8,888
セグメント利益	656	297	228	1,182

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,182
セグメント間取引消去	△106
持分法投資損失	△30
その他の調整額	—
四半期連結損益計算書の経常利益	1,045

4. (参考) 個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	754	800
コールローン	50,000	50,000
有価証券	1,318,655	946,967
短期貸付金	355,523	296,087
貸付有価証券	260,080	316,240
保管有価証券	31,379	2,877
寄託有価証券	134,968	93,020
繰延税金資産	248	218
借入有価証券代り金	1,128,069	968,942
その他	3,290	2,067
貸倒引当金	△384	△350
流動資産合計	3,282,586	2,676,870
固定資産		
有形固定資産	1,828	1,787
無形固定資産	744	646
投資その他の資産		
投資有価証券	778,208	737,130
関係会社株式	26,893	26,893
その他	754	720
貸倒引当金	△205	△198
投資その他の資産合計	805,651	764,545
固定資産合計	808,225	766,979
資産合計	4,090,811	3,443,850
負債の部		
流動負債		
コールマネー	1,050,100	1,136,900
短期借入金	1,424,170	888,900
コマースナル・ペーパー	33,500	49,000
未払法人税等	363	112
賞与引当金	362	366
役員賞与引当金	43	—
貸借取引担保金	19,223	23,731
貸付有価証券代り金	1,020,026	815,432
預り担保有価証券	241,035	172,283
借入有価証券	184,389	218,577
貸付有価証券見返	1,003	21,277
その他	641	1,465
流動負債合計	3,974,860	3,328,045

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
固定負債		
長期借入金	2,000	2,000
繰延税金負債	1,755	1,827
再評価に係る繰延税金負債	86	86
退職給付引当金	2,178	2,140
役員退職慰労引当金	53	43
資産除去債務	45	45
その他	10	6
固定負債合計	6,129	6,150
負債合計	3,980,989	3,334,196
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	5,181	5,181
利益剰余金	89,973	89,779
自己株式	△505	△506
株主資本合計	104,649	104,455
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,016	5,042
土地再評価差額金	155	155
評価・換算差額等合計	5,172	5,198
純資産合計	109,821	109,653
負債純資産合計	4,090,811	3,443,850

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業収益		
貸付金利息	1,406	1,203
借入有価証券代り金利息	876	889
受取手数料	221	175
有価証券貸付料	2,282	2,334
その他	3,348	2,639
営業収益合計	8,136	7,242
営業費用		
支払利息	2,113	1,686
支払手数料	300	273
有価証券借入料	1,704	1,796
その他	195	15
営業費用合計	4,314	3,771
営業総利益	3,822	3,470
一般管理費	2,880	3,029
営業利益	941	441
営業外収益		
受取配当金	178	174
その他	41	40
営業外収益合計	219	214
営業外費用		
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	1,160	656
特別利益		
投資有価証券売却益	—	136
特別利益合計	—	136
特別損失		
固定資産除却損	1	0
投資有価証券売却損	—	118
特別損失合計	1	119
税引前四半期純利益	1,158	673
法人税、住民税及び事業税	297	125
法人税等調整額	150	91
法人税等合計	448	216
四半期純利益	710	456

※ 1株当たり四半期純利益 24年3月期第2四半期 7円64銭 25年3月期第2四半期 4円91銭

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。